

令和4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施状況及び効果検証(令和3年度からの繰越事業分)

(単位:円)

No.	事業名	目的	実施内容	A 総事業費 (実績額)	B 国庫補助 額	C 道補助額	D 交付対象 経費	E 起債額	F 一般財源	手順	効果・検証
				234,534,341	-	-	168,755,000	-	65,779,341		
1	町内循環型商品券発行事業 【令和3年度繰越事業】	長期化する新型コロナウイルス感染症による町内経済の低迷と住民生活の疲弊を緩和するため、町内循環型の経済対策として全町民を対象に商品券を配布	令和3年度支出額 6,379,030円 商品券郵便料 4,279,465円 商品券印刷等事務費 2,099,565円 令和4年度支出額 228,155,311円 商品券換金費 226,638,000円 換金事務経費 1,517,311円	234,534,341			168,755,000		65,779,341	・周知方法: 広報折込チラシ(2月号・3月号) 広報掲載(7月号) ・支給対象者: 令和4年3月1日現在に八雲町に住民登録のある町民1人に対し1セット配布 ・事業内容: 1セット額面(1,000円×15枚=15,000円) ・発行総額 : 229,680,000円(商品券発送対象人数: 15,312人) ・取扱事業者: 261件(町内事業者及び新北海道スタイルを実施していること)公募 ・配布時期: 令和4年3月14日～3月31日 ・使用期間: 令和4年3月20日～7月31日 ・換金期間: 令和4年4月1日～8月22日	・成果目標: 商品券利用率95%(実績: 99.35%) 商品券利用可能店舗数180店舗(実績: 261店舗) ・換金状況: 226,638枚/228,120枚 ・未配達: 1560枚/104人×15枚 ・換金額: 226,638,000円 ・効果: 利用可能店舗は商工会員限定や大型店除外など制限を設けず、商品券利用率は99.35%となり、新型コロナウイルス感染症による町内経済のダメージと住民生活の疲弊の緩和を目的とする町内循環型の経済対策として、一定の効果があつた。

令和4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施状況及び効果検証(令和4年度現年事業分)

(単位:円)

No.	事業名	目的	実施内容	A 総事業費 (実績額)	B 国庫補助 額	C 道補助額	D 交付対象 経費	E 起債額	F 一般財源	手順	効果・検証
				232,366,918	-	12,210,000	165,054,000	-	55,102,918		
1	生活応援商品券発行事業	新型コロナウイルスの感染拡大と長期化及び原油価格・食料品価格等の物価高騰の影響を受けている全町民に対し、今後も原油及び物価等の高騰が続くと想定されることから、その影響を緩和するため緊急的な生活支援対策として商品券を配布	商品券換金費 223,190,000円 商品券郵便料 4,308,499円 換金事務経費 1,977,509円 商品券印刷等事務費 2,890,910円	232,366,918		12,210,000	165,054,000		55,102,918	<ul style="list-style-type: none"> ・周知方法: 広報折込チラシ(10月号・11月号) 広報掲載(令和5年2月号)、HPでの周知 ・支給対象者: 令和4年11月1日現在に八雲町に住居登録のある町民1人に対し1セット配布 15,090セット ・事業内容: 1セット額面15,000円分 ・発行総額 : 226,350,000円 ・取扱事業者: 265件 公募 ・配布時期: 令和4年11月21日～12月4日 ・使用期間: 令和4年11月21日～令和5年2月28日 ・換金期間: 令和4年11月21日～令和5年3月13日 	<ul style="list-style-type: none"> ・成果目標: 商品券利用率95%(実績:98.6%) ・換金額: 223,190,000円 ・未配達: 77セット ・効果: 新型コロナウイルス感染症拡大の長期化及び原油価格・物価高騰の影響を受けている町民に対し、特に支出が増高する年末年始に使用できるように期間を設定し商品券を配布したことにより、家計への影響を緩和することができた。また、取扱い店を大型店やコンビニを含む町内の事業所としたことにより、利用のしやすい商品券となったため、より一層町内での消費拡大に繋げることができた。